## 令和2年度 釜石湾内観測結果(No.3)

## "今月の話題"

St.1から4の全ての観測点において5m層以深の塩分が、過去の調査結果の平均値より高くなりました。

海水中のクロロフィル量は、5m層、10m層及び15m層で比較すると、深い層ほど値が高い傾向にありました。

令和2年6月16日に実施した釜石湾内観測結果をお知らせします。

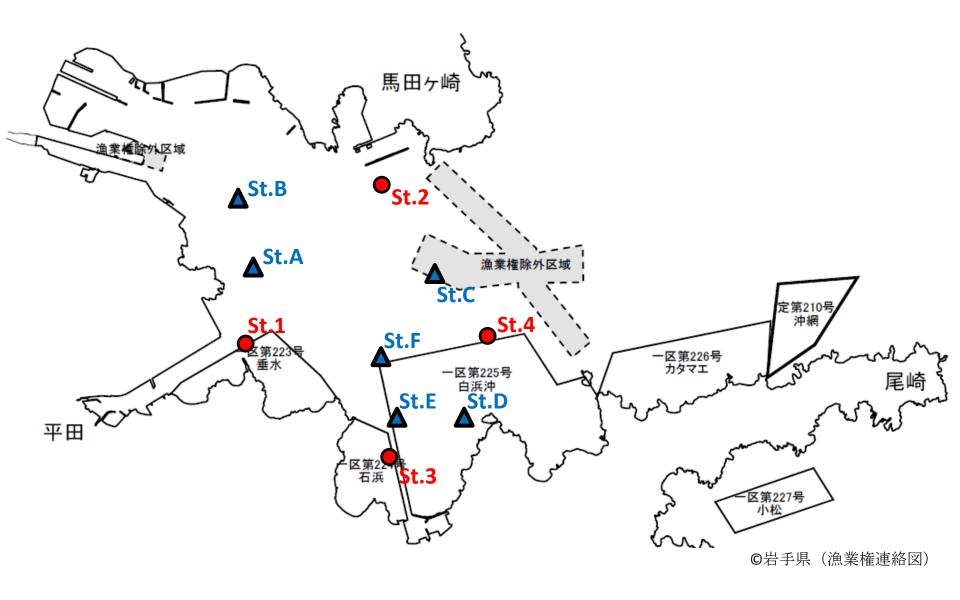
St.1~4の全ての観測点において、5m層以深の塩分が過去7年(2013年~2019年)の平均値よりも高くなりました。5m以深の水温は概ね過去の平均値と同じでしたが、表層では、気温の影響もあり、高くなりました。

クロロフィル量では、5m層、10m層及び15m層の中では15m層が一番高くなり、深い層ほど値が高くなりました。

海域名:釜石湾

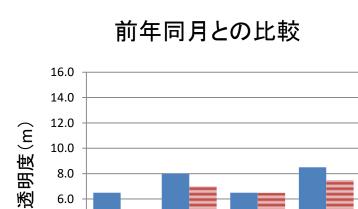
調査担当:水産技術センター、沿岸広域振興局水産部、釜石市

観測点(St.)		1 (垂水)	2 (湾北部)	3 (石浜)	4(白浜沖)
観測年月日		令和2年6月16日			
観測時刻		11:19	10:12	11:06	10:38
水深(m)		25.2	26.4	18.8	55.1
透明度(m)		6.5	8.0	6.5	8.5
水色		6	5	5	4
水温(℃)	表層	18.1	18.5	18.9	18.0
	5m層	14.4	14.0	13.8	13.9
	10m層	12.8	12.5	12.9	12.7
	15m層	11.5	11.4	11.6	11.8
	底層	10.9	10.7	11.2	9.8
塩分	表層	30.4	32.2	29.2	32.4
	5m層	33.7	33.8	33.8	33.8
	10m層	33.8	33.9	33.8	33.8
	15m層	33.9	33.9	33.9	33.9
	底層	33.9	33.9	33.9	34.1
溶存酸素飽和度(%)	表層	118.3	120.5	115.8	116.8
	5m層	123.6	123.2	123.9	122.4
	10m層	119.9	119.0	122.5	122.3
	15m層	114.6	112.7	111.0	118.2
	底層	98.9	100.2	110.1	54.0



## 図1 釜石湾調査定点図

%St.1からSt.4( $\bigcirc$ )において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。 St.AからSt.F( $\triangle$ )において表層0mから水深15mの水質を観測した。



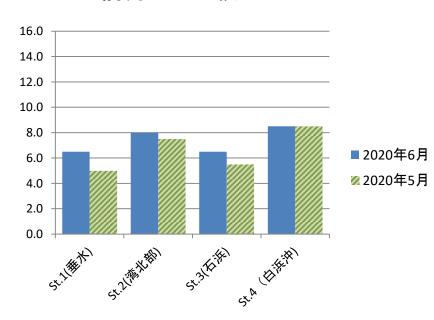
4.0

2.0

0.0

・全点で前年同月とほぼ同じか高い

## 前月との比較



・全点で先月とほぼ同じか高い

図2 透明度の比較(前年同月、前月)

■2020年6月

■2019年6月

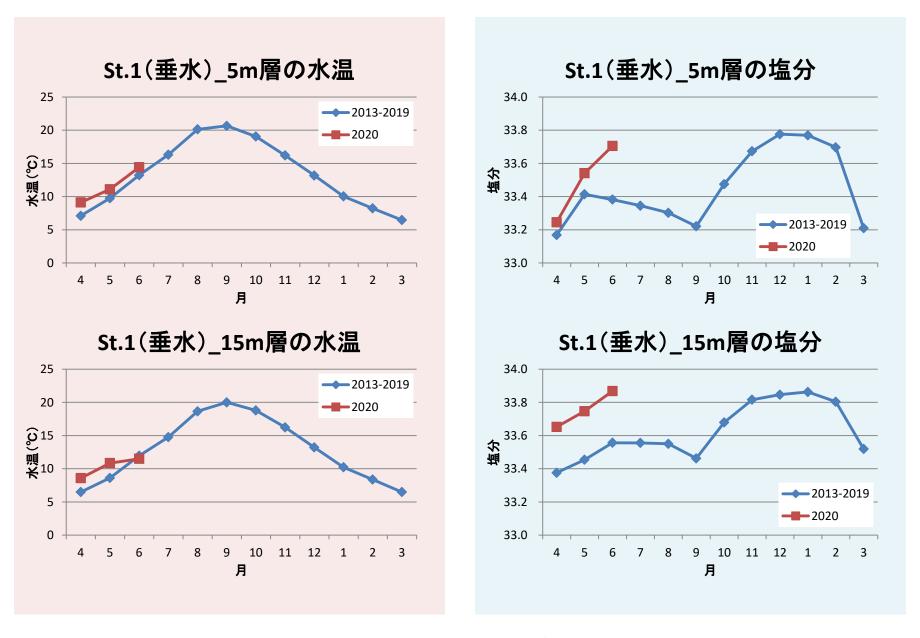


図3 St.1(垂水)の水温及び塩分の推移

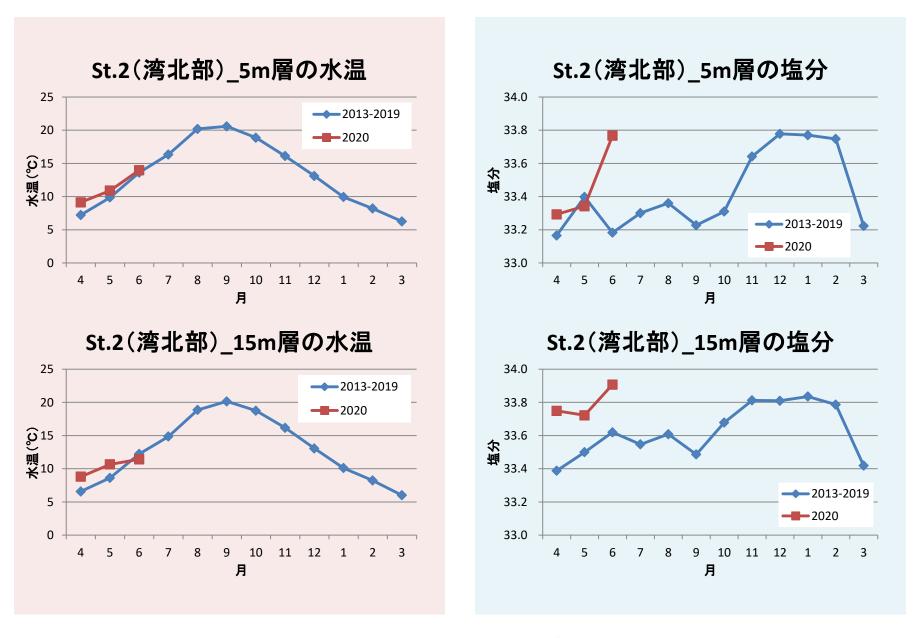


図4 St.2(湾北部)の水温及び塩分の推移

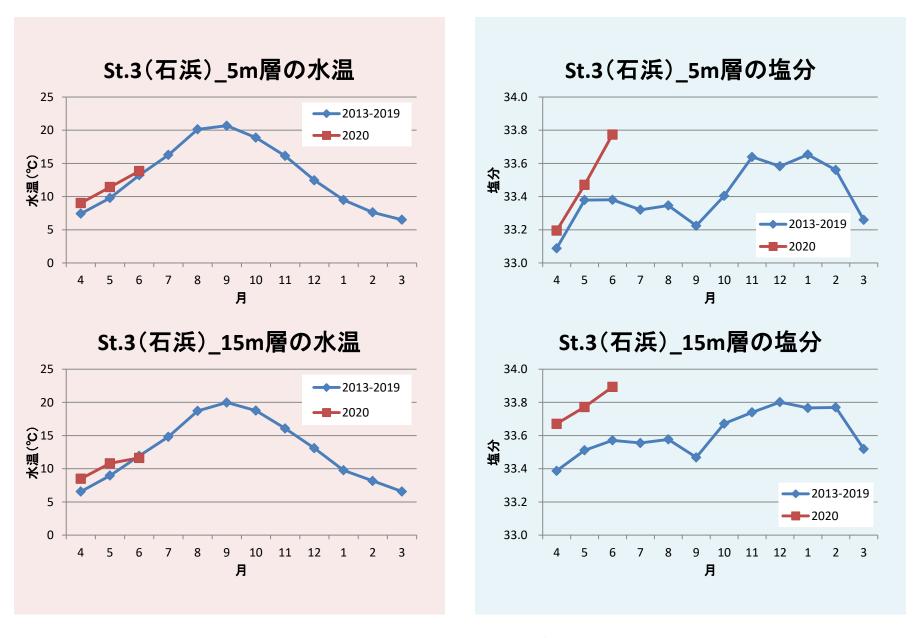


図5 St.3(石浜)の水温及び塩分の推移

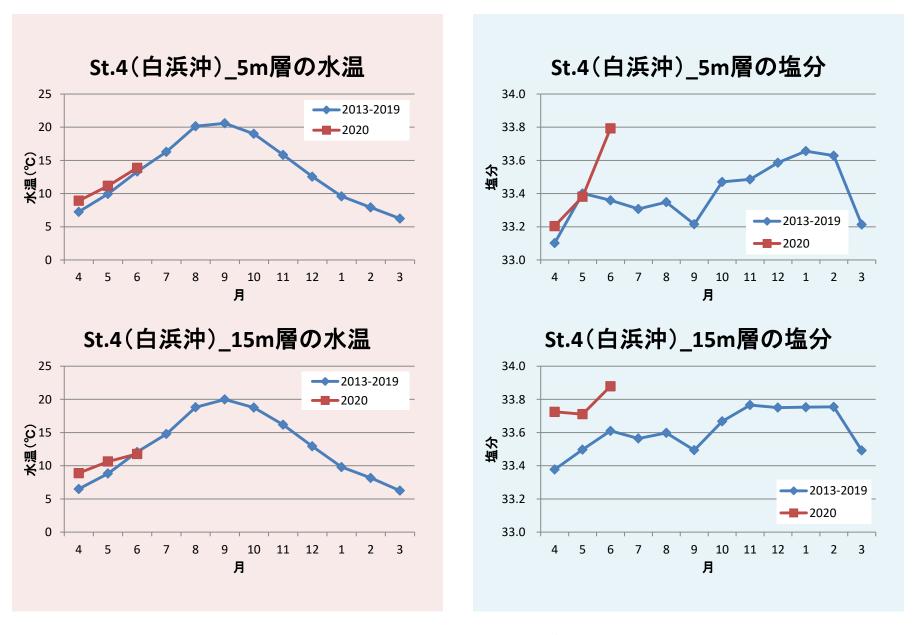


図6 St.4(白浜沖)の水温及び塩分の推移

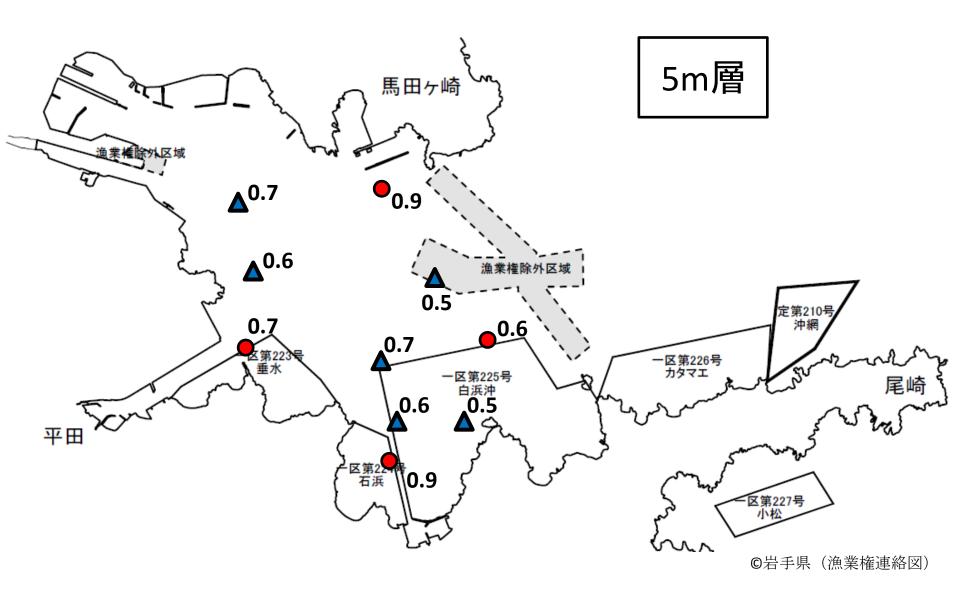


図7 5m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。1度の調査での湾内の相対的な 比較としてご利用ください。

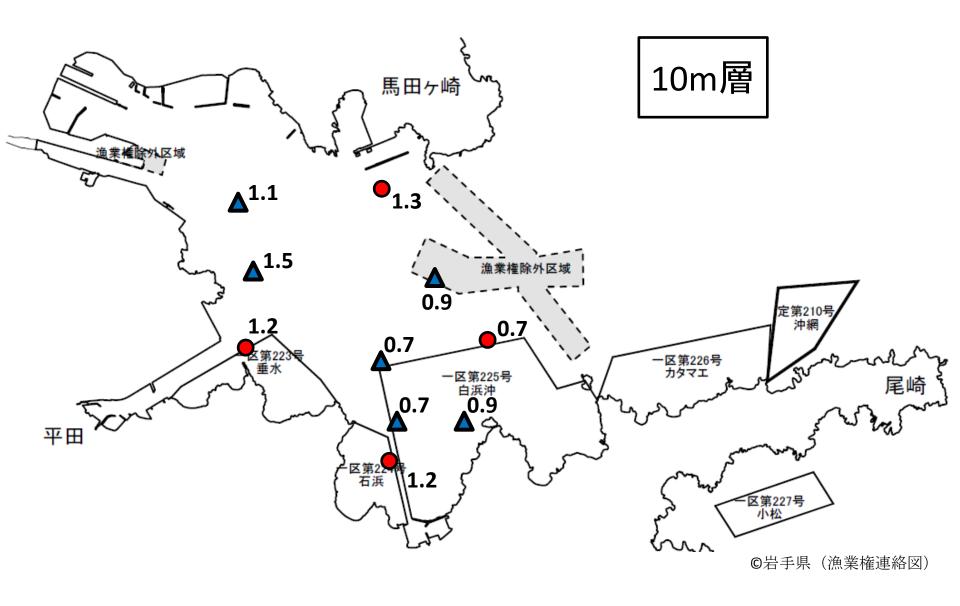


図8 10m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。1度の調査での湾内の相対的な 比較としてご利用ください。

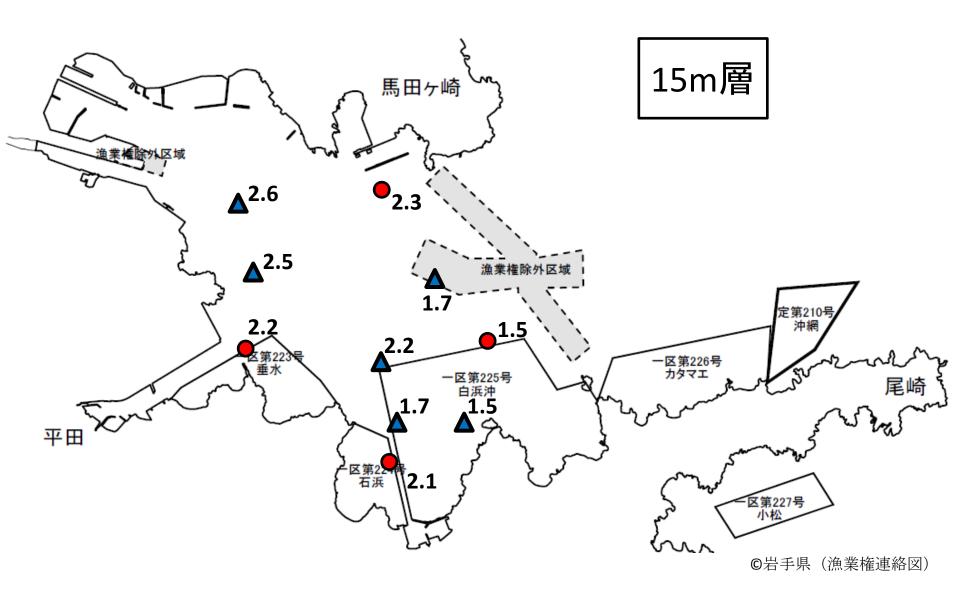


図9 15m層のクロロフィル量

※水質計で測定した値であり、正確な濃度ではありません。1度の調査での湾内の相対的な 比較としてご利用ください。